

「新潟県村上市及び胎内市沖」選定事業者 公募占用計画要旨

事業計画概要

・当グループは、三井物産株式会社（“三井物産”、日本及び世界各国で電力を含む多様な事業を展開する大手総合商社）、RWE Offshore Wind Japan村上市胎内株式会社（“RWE村上市胎内”、総設備容量6.1GW・1,400基という世界2位の洋上風力運営実績を持つ欧州電力会社RWEの本邦子会社）、大阪ガス株式会社（“大阪ガス”、多数の再生可能エネルギー開発・運営実績を持つ国内大手ガス会社）の3社から構成されるコンソーシアムです。

事業者名	村上市胎内洋上風力コンソーシアム		供給価格	3.00円/kWh
事業計画概要	発電設備出力	68.4万kW	基地港	新潟港（東港区）
	基数	38基	基地港利用	2027年4月～2030年3月（建設）及び撤去時
	風車機種	Haliade-X 250 18MW	O&M港	岩船港（村上市）
	運転開始予定時期	2029年6月30日	O&M港利用	2028年10月～（O&M）

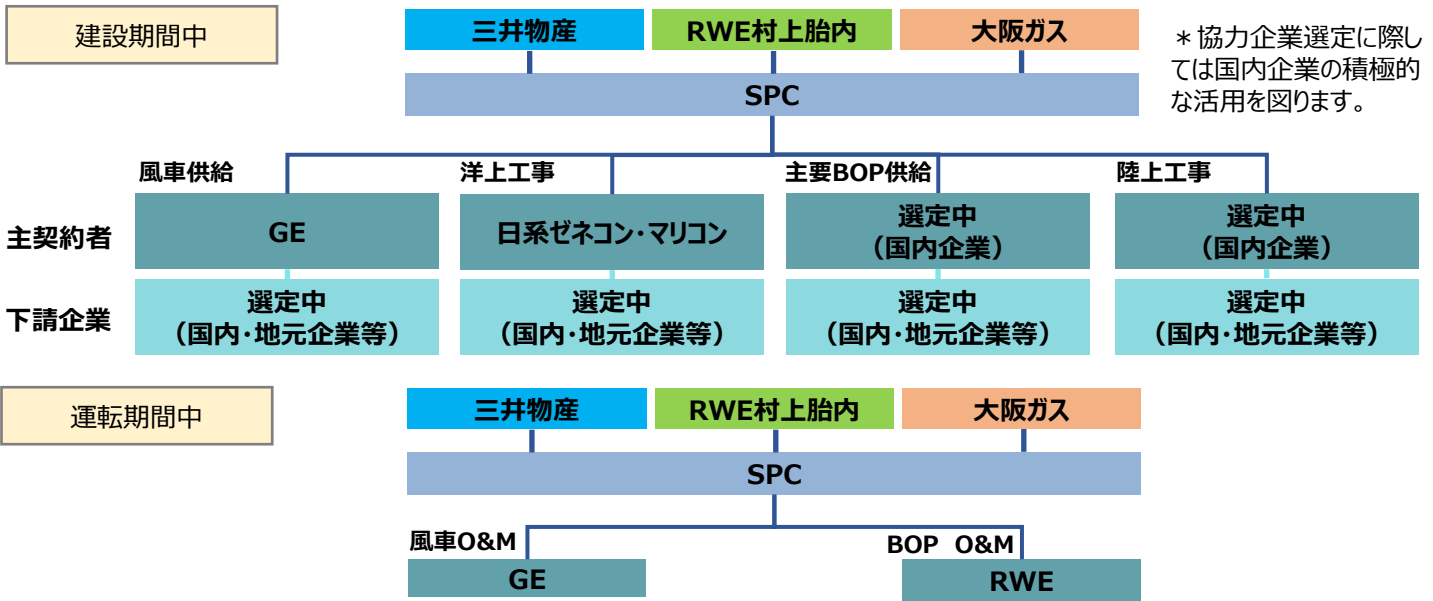
当グループの強み

早期完工の確実な実現	RWE（世界2位の洋上風力事業者）の豊富な経験に基づく実現性が高い建設計画により早期運転開始（2029年6月）を達成し、我が国の2030年温室効果ガス削減目標達成に貢献。
高い国内調達比率・積極的な人材育成	欧州で培った洋上メンテナンスノウハウの積極移転により電力安定供給に資する国内サプライチェーン構築をハード・ソフト両面から強力に推進し、地域・国内の経済発展・雇用創出に貢献。
地域共生への注力	当グループのネットワークを活用して地域・漁協の発展に寄与する共生策を実施。

事業実施体制

・SPCは株主と連携の上、各分野で実績・能力を有する協力企業を選定し、コスト削減、国内企業積極活用、早期完工、事業の確実な実施を実現します。

・さらに、パートナー企業（地域共生・オフティカー・アグリゲーター）、銀行団、政府・自治体、地域関係者の皆様と連携し、長期的・安定的な事業実施を実現するとともに、本事業が地域やステークホルダーの皆様にもたらす波及効果を最大化します。



* 協力企業選定に際しては国内企業の積極的な活用を図ります。

サプライチェーン形成計画の概要

・当グループは下記のような取組を通じ、国内サプライチェーン形成に取り組めます。尚、サプライチェーン概要は事業実施体制も御参照下さい。

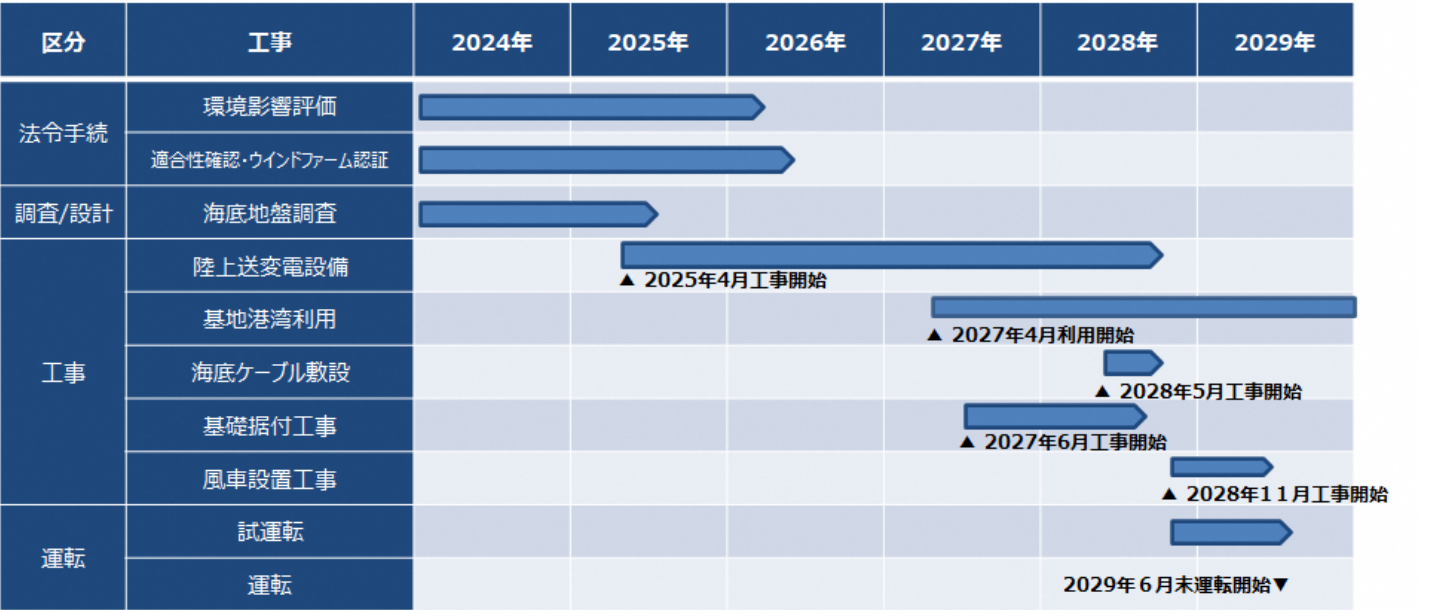
取組例：「ナセル国内組み立て」、「国内企業の積極的な活用」、「EPCコントラクターと新潟県内企業のマッチングイベントを実施」、「O&M人材の積極育成」等

地域・国内経済波及効果

・当グループは、洋上風力事業・地域共生事業を通じ、高い経済波及効果を創出します。

主な指標	地域経済波及	国内経済波及
生産誘発額	2,615億円	6,508億円
雇用者誘発数	19,671名	33,644名

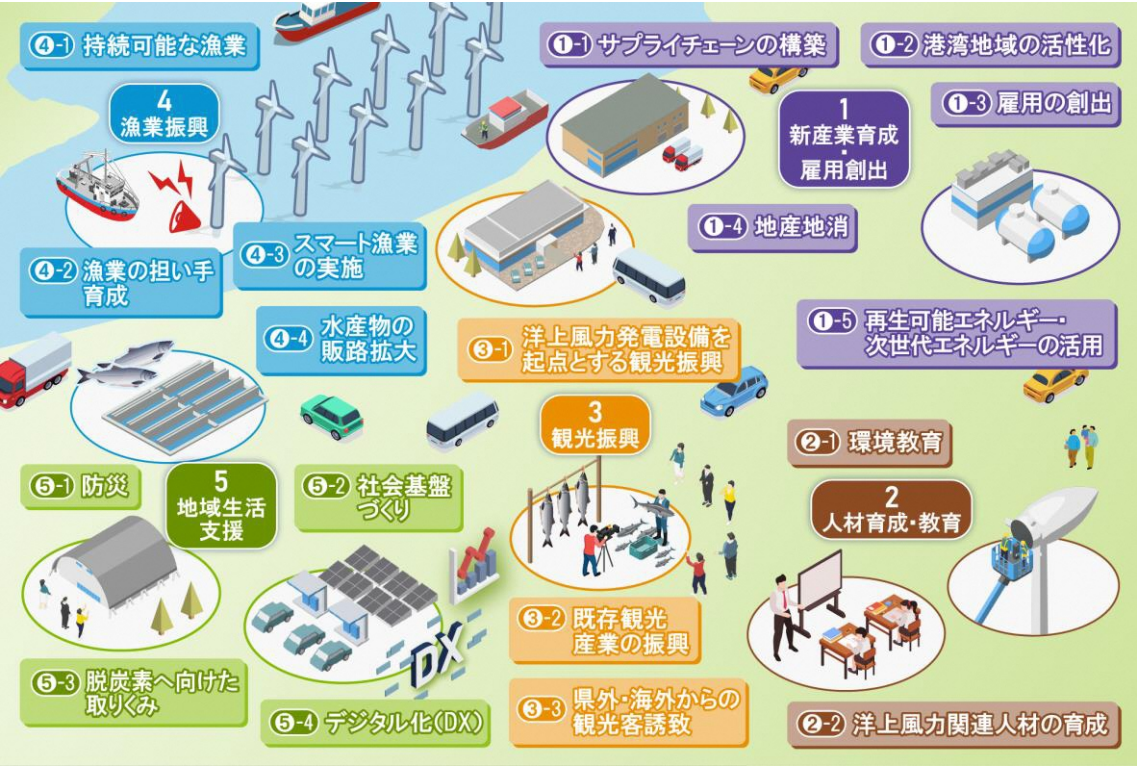
スケジュール



地域共生策の概要

・当グループは、「地域の方々との対話」、「豊富な地域共生ノウハウの活用」、「幅広いネットワークを活用したパートナー企業の招聘」等を通じて、30年の事業期間を通じ地域の発展に貢献します。

・当グループは、①新産業育成・雇用創出、②人材育成・教育、③観光振興、④漁業振興、⑤地域生活支援を5つの重点分野と整理し、地域への効果が持続し好循環を生むような地域共生策を、事業期間に亘って継続します。



・当グループは、法定協議会をはじめとする地元の皆様と連携しながら以下のような取組を進める方針です。

地域共生策の具体例
新潟県内企業とのサプライチェーン形成
県内企業とのマッチングイベント実施
岩船港へのO&Mセンター設置
村上市・胎内市小中学校への出前授業
洋上風力教育ツアーの実施
SPCによる地元大学・高校等の教育機関からの採用
市内大学との洋上風力発電業界の発展、人材育成の共同検討に関する産学連携
国内大手自動車メーカーによる脱炭素と環境に関する講演
大手旅行代理店による村上市・胎内市との観光協定の締結・ツアー販売
首都圏における新潟県水産物のプロモーションの実施